

第29回 日光西ノ湖と高山

第1支部 (株) 内 田
内田貴重
平成18年11月5日 晴れ

始発の特急スペーシアよりも東武日光に早く到着する浅草6時20分発の快速電車に北千住より乗車すると、本日のメンバーの6人はオタク幹事の乾さんと磯部さん、1人で参加の若林さんと最近常連の小川さんと石倉さんと私になりました。

前回の陣馬山に体調が悪く欠席して今回はモチベーションだけの参加で若干の心配の中、2時間後の8時24分に東武日光駅に到着。乾氏御用達の乗り合いワゴンタクシーで、赤沼まで向かうことになる。バス料金でOKという運転手は運転中4人目の妻(最初の女と再婚)の話や税金のムダ使いを中心に政府批判しながら予定より早く赤沼に到着する。

低公害バスにハイカーやドライブがてらの乗り合いで西ノ湖入口で下車する。ここでスタートの集合写真。(まだ元気)西ノ湖までの林の中の散策は快適で、日光には十数回来ているが初めて見る西ノ湖は大きな沼の感じだが水は澄み、湖の奥から観る男体山の景色はすばらしく、もっと紅葉が綺麗だったら申し分ないところだった。

戻り道で中禅寺湖の千手ガ浜に向かう。まだ散策の感じで久しぶりの中禅寺湖に対面する。(まだ元気)湖は大きく所々に残る紅葉も美しく感じた。

若干の休憩の後、北岸の遊歩道を進むことになる。Up・Downが始まり、途中の熊窪から高山に登っていくことになる。(このまま遊歩道がいい)いよいよ登りになると先頭は乾氏と石倉さん、中盤が私と小川氏や若林氏、そして磯部氏でスタートする。

勿論登りが続くは、私は息がゼイゼイし始め、小川さんが気を使って伴歩してくれる。途中の休憩までには私が最後尾になり、今度は磯部さんが付き添うことになる。(これから戻るのも大変か)今回は体力的にかなり不安があったが、これほど足が・体が・息が、初めての状態になっている。

頂上まで50~60mの高さで地面に倒れ込んでいると、私を覗き込む磯部さんが私の荷物を持って上がろうかかなり迷っている心を感じたが、(ここでそれはやめようと思っているとわかった)私も、もうひとガンバリと立ち上りやっとの思いで到着した。(本当に苦しい)

山頂では、参加予定の大根田さんの薫製のチーズを当てにして赤ワインをしっかりと準備していた石倉さん達が昼食に入っていた。ここでも倒れ込んだ私がやっと思

参したウイスキーを小川氏や乾氏若林氏もスモーキーでおいしいと言ってくれたが、私は横になりたい気持ちで礒部さんの沸かしてくれた紅茶を飲んでいて、昼食後、酒をほとんど飲めない状態でやっと竜頭の滝に辿り着く。

本当に今回は私の体力のなさの報告(愚痴)になってしまい、熊の心配や紅葉景色の描写ができず申し訳ありませんが、特に一緒のメンバーにご負担をかけました。

しっかり渋滞で遅れているは坂を下り、東武日光駅に到着してからはやっといつもの私のペースに戻り、礒部さんと純米酒の一升瓶と山積みのビールと若林さんのウイスキーを快速電車に並べ隣の車両の若者もビックリの宴会が始まった。(楽しい！)

P S. 車内で神谷バー...の電気プランを飲んだことがないので飲みたいという石倉さんの提案で、浅草駅到着後二次会になる。(嬉しい&疲れた)